



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月11日

上場会社名 株式会社 ソトー

上場取引所 東名

コード番号 3571 URL <https://www.sotoh.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上田 康彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 小澤 活人

TEL 0586-45-1121

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

2020年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,227	△32.9	△238	—	△159	—	△219	—
2020年3月期第2四半期	6,300	4.3	339	△8.7	420	△6.2	286	△9.3

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △11百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 251百万円 (△18.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△17.22	—
2020年3月期第2四半期	22.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	15,873	13,543	85.3
2020年3月期	16,362	13,746	84.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 13,543百万円 2020年3月期 13,746百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	20.00	—	15.00	35.00
2021年3月期	—	13.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想については、本日(2020年11月11日)公表いたしました「通期業績予想、剰余金の配当(中間配当)及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	7,500	△33.2	△600	—	△450	—	△560	△44.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想については、本日(2020年11月11日)公表いたしました「通期業績予想、剰余金の配当(中間配当)及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	13,933,757 株	2020年3月期	13,933,757 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,206,996 株	2020年3月期	1,206,964 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	12,726,766 株	2020年3月期2Q	12,726,807 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、経済及び社会活動が大幅に停滞したことで、国内経済が急速に悪化し極めて厳しい状況となりました。

繊維産業におきましては、昨年10月の消費税増税により消費の落ち込みが懸念されていた中において、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発令もあり、外出自粛、商業施設の休業等の影響が大きく衣料消費が大幅に冷え込み、緊急事態宣言解除に伴い緩和された後もファッション消費においては、回復が鈍く極めて厳しい市場環境が依然続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは、優れた感性と技術で新しい「価値」を創造し市場領域の拡大とグローバル展開を図り、安定的・持続的成長の実現を目指しております。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高42億2千7百万円（前年同期比32.9%減）、営業損失2億3千8百万円（前年同期は営業利益3億3千9百万円）、経常損失1億5千9百万円（前年同期は経常利益4億2千万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失2億1千9百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益2億8千6百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(染色加工事業)

昨年の暖冬の影響により、秋冬物の受注減が懸念されていた中で、新型コロナウイルス感染症拡大による百貨店等の商業施設の休業等の影響を受けて、期中での受注が大幅に減少したこと等により、織物が14億4千万円（前年同期比31.2%減）、ニットが10億8千3百万円（前年同期比39.5%減）となり、売上高25億2千4百万円（前年同期比35.0%減）、営業損益につきましては、労務費や設備費などの固定費の削減を図ってまいりましたが、大幅な売上減少の影響により、営業損失3億8千9百万円（前年同期は営業利益1億2千万円）となりました。

(テキスタイル事業)

昨年10月の消費税増税や暖冬の影響により厳しい受注環境が予想されていた中で新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、染色加工事業と同様に、市場の低迷等の影響が大きく、売上高14億3千7百万円（前年同期比33.2%減）、営業損失5千3百万円（前年同期は営業利益1千1百万円）となりました。

(不動産事業)

売上高2億6千6百万円（前年同期比0.0%増）、営業利益2億4百万円（前年同期比1.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度に比べ4億8千8百万円減少し、158億7千3百万円となりました。主な要因は、投資有価証券が2億9千7百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が5億7千1百万円減少、仕掛品が8千5百万円減少したことであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度に比べ2億8千6百万円減少し、23億3千万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が1億5千9百万円減少、未払費用が5千3百万円減少したことであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度に比べ2億2百万円減少し、135億4千3百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が2億1千1百万円増加しましたが、親会社株主に帰属する四半期純損失2億1千9百万円を計上したこと及び配当金の支払1億9千万円により、利益剰余金が4億1千万円減少したことであります。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、6億1千9百万円の増加（前年同期は4億2千6百万円の増加）となりました。主な増加要因は、売上債権の減少5億7千1百万円、減価償却費3億2千3百万円であり、主な減少要因は、税金等調整前四半期純損失1億9千万円、仕入債務の減少1億5千9百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億2千6百万円の減少（前年同期は2億2千万円の減少）となりました。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出4億2千9百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億3千8百万円の減少（前年同期は2億6千万円の減少）となりました。主な減少要因は、配当金の支払額1億9千1百万円であります。

この結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結累計期間末残高は、前連結会計年度と比べ5千3百万円増加し、22億5千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済は、経済及び社会活動の自粛緩和や国の施策等により緩やかな回復基調が期待されますが、ファッション業界におきましては、在庫過多の状況にあるとともに、消費動向の変化に加え在宅勤務やテレワークの定着等の影響も相まって消費低迷が長期化することが懸念されます。

未定としておりました通期見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況にあり引き続き厳しい状況が予想され、売上高75億円（前連結会計年度比33.2%減）、営業損失6億円（前連結会計年度は営業利益1億9千3百万円）、経常損失4億5千万円（前連結会計年度は経常利益3億5千8百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失5億6千万円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失9千7百万円）を予想しております。

詳細については、本日（2020年11月11日）公表いたしました「通期業績予想、剰余金の配当（中間配当）及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,216,948	2,260,708
受取手形及び売掛金	2,200,282	1,629,107
完成品	528,936	480,927
仕掛品	399,120	314,023
原材料及び貯蔵品	344,640	303,435
その他	208,649	126,676
貸倒引当金	△12,956	△11,610
流動資産合計	5,885,621	5,103,268
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,377,167	1,309,366
機械装置及び運搬具(純額)	1,286,005	1,274,698
土地	1,353,319	1,525,418
リース資産(純額)	38,943	35,123
建設仮勘定	30,174	45,056
その他(純額)	73,258	63,964
有形固定資産合計	4,158,868	4,253,628
無形固定資産		
その他	71,477	61,081
無形固定資産合計	71,477	61,081
投資その他の資産		
投資有価証券	5,357,740	5,655,064
退職給付に係る資産	389,567	389,378
繰延税金資産	249,059	170,034
その他	251,612	270,337
貸倒引当金	△1,297	△28,798
投資その他の資産合計	6,246,682	6,456,015
固定資産合計	10,477,027	10,770,724
資産合計	16,362,649	15,873,993

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	586,036	426,379
1年内返済予定の長期借入金	3,000	3,000
リース債務	8,251	8,251
未払法人税等	40,458	29,001
未払費用	262,338	208,720
役員賞与引当金	5,000	—
その他	605,554	607,192
流動負債合計	1,510,638	1,282,545
固定負債		
長期借入金	11,250	69,750
リース債務	30,255	26,130
退職給付に係る負債	721,787	724,301
長期預り保証金	279,054	147,144
繰延税金負債	—	16,866
資産除去債務	63,300	63,300
固定負債合計	1,105,648	1,047,491
負債合計	2,616,286	2,330,037
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,124,199	3,124,199
資本剰余金	1,341,568	1,341,568
利益剰余金	10,443,648	10,033,630
自己株式	△1,362,223	△1,362,251
株主資本合計	13,547,193	13,137,146
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	232,067	443,208
退職給付に係る調整累計額	△32,898	△36,400
その他の包括利益累計額合計	199,169	406,808
純資産合計	13,746,362	13,543,955
負債純資産合計	16,362,649	15,873,993

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	6,300,408	4,227,587
売上原価	5,379,360	3,976,221
売上総利益	921,047	251,366
販売費及び一般管理費	581,907	490,031
営業利益又は営業損失(△)	339,139	△238,665
営業外収益		
受取利息	13,114	15,158
受取配当金	55,932	51,556
投資事業組合運用益	2,793	4,032
その他	12,837	12,967
営業外収益合計	84,677	83,715
営業外費用		
支払利息	156	260
売上割引	475	474
為替差損	642	2,153
支払手数料	1,707	1,664
その他	536	410
営業外費用合計	3,517	4,963
経常利益又は経常損失(△)	420,299	△159,912
特別利益		
固定資産売却益	43,031	1,249
投資有価証券売却益	34,078	—
補助金収入	10,924	37
特別利益合計	88,034	1,286
特別損失		
固定資産処分損	0	2,305
固定資産売却損	38,867	—
減損損失	—	29,839
その他	7,064	—
特別損失合計	45,932	32,145
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	462,401	△190,771
法人税等	176,271	28,343
四半期純利益又は四半期純損失(△)	286,130	△219,115
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	286,130	△219,115

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	286,130	△219,115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,484	211,141
退職給付に係る調整額	△9,886	△3,501
その他の包括利益合計	△34,371	207,639
四半期包括利益	251,758	△11,476
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	251,758	△11,476

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	462,401	△190,771
減価償却費	341,590	323,823
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,183	26,155
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,000	△5,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	19,241	7,919
受取利息及び受取配当金	△69,047	△66,715
支払利息	156	260
有形固定資産処分損益(△は益)	0	2,305
減損損失	—	29,839
有形固定資産売却損益(△は益)	△4,163	△1,249
投資有価証券売却損益(△は益)	△34,078	—
投資事業組合運用損益(△は益)	△2,793	△4,032
補助金収入	△10,924	△37
売上債権の増減額(△は増加)	△379,976	571,174
たな卸資産の増減額(△は増加)	128,529	174,310
仕入債務の増減額(△は減少)	67,542	△159,656
未払費用の増減額(△は減少)	16,146	△53,617
未払消費税等の増減額(△は減少)	20,101	△27,569
その他	△83,019	△137,595
小計	471,889	489,544
利息及び配当金の受取額	69,831	67,502
利息の支払額	△156	△260
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△115,096	62,649
営業活動によるキャッシュ・フロー	426,469	619,436
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△0	10,049
有形固定資産の取得による支出	△364,937	△429,051
有形固定資産の売却による収入	11,983	1,249
投資有価証券の取得による支出	△76,763	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	199,712	278
投資事業組合からの分配による収入	2,223	5,057
預り保証金の受入による収入	—	4,980
補助金の受取額	10,924	37
その他	△3,423	△19,460
投資活動によるキャッシュ・フロー	△220,281	△426,859
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△254,295	△191,112
長期借入れによる収入	—	60,000
長期借入金の返済による支出	△1,500	△1,500
自己株式の取得による支出	—	△28
その他	△4,219	△6,125
財務活動によるキャッシュ・フロー	△260,015	△138,767
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△53,828	53,809
現金及び現金同等物の期首残高	2,175,063	2,203,899
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,121,234	2,257,708

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響により、当社グループの業績に売上高減少等の影響が生じております。当社グループにおきましては、前事業年度の追加情報において、新型コロナウイルス感染症による業績の影響は一定の売上高の減少の影響が上期までは継続し、下期以降は当連結会計年度末に向けて緩やかに回復するとの仮定も考慮して見積りを行ってまいりました。しかし、政府から発令された緊急事態宣言解除後も外出自粛等の影響により衣料消費の回復は鈍く、当該新型コロナウイルス感染症による業績への影響は、当連結会計年度末まで一定の売上減少が継続し、翌連結会計年度以降、緩やかに回復するものと仮定して繰延税金資産の回収可能性等の見積りを行っております。

なお、この仮定は当該感染症の収束時期等の不確定要素が多く、変動する可能性があります。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	染色加工事業	テキスタイル事業	不動産事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,883,139	2,151,218	266,050	6,300,408	—	6,300,408
セグメント間の内部売上高又は振替高	184,894	1,654	11,907	198,455	△198,455	—
計	4,068,034	2,152,872	277,957	6,498,863	△198,455	6,300,408
セグメント利益	120,111	11,735	207,293	339,139	—	339,139

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	染色加工事業	テキスタイル事業	不動産事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,524,094	1,437,358	266,134	4,227,587	—	4,227,587
セグメント間の内部売上高又は振替高	110,309	712	8,419	119,440	△119,440	—
計	2,634,403	1,438,071	274,553	4,347,028	△119,440	4,227,587
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△389,524	△53,731	204,590	△238,665	—	△238,665

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。